

仕 様 書

1 研修の名称

令和7年度入学生対象（令和8年度実施）京都府立城陽高等学校研修旅行

2 研修の時期

令和8年11月29日（日）を出発日とする3泊4日

ただし、上記に加え、当該週を出発日とする3泊4日の提案も可とする。

3 行 先

沖縄県

必須条件：伊江島（限定 代替不可）での民泊を1泊以上含むこと。

4 参加予定者

令和8年度第2学年に在学する生徒280名（7クラス 男女別は未定）及び引率教員15名を基準とする。（生徒数は見込みであり、入学時に確定の予定）

5 集合及び解散の場所

城陽駅（仮定）とする。

6 要件

本仕様書の要件を満たす企画の提案（行程表及び参考資料）及び妥当な金額の見積書であることとし、提示内容と価格の両面について校内研修旅行検討会議にて協議・検討の上、落札業者を決定することとする。

なお、落札業者は、契約予定業者として取り扱う。

(1) 見積書には看護師費用、旅行傷害保険代金は含めないこと。（請負業者決定後に別途協議予定）

体験費用等について、全員が一律の金額を負担するものは含めること。

選択実施の体験経費等やオプション経費等については、わかる範囲で備考欄等に記載すること。

一人当たりの見積金額を明記すること。（税込、税別についても明記のこと）

(2) 航空機については全員が1団での移動を原則とする。ただし、やむを得ない事情で2団に分かれる場合は、那覇空港到着時間及び本校帰着時間が1時間以内に収まるようにすること。

バス移動についてはクラス毎に1台の貸切バスを用意すること。ただし、参加体験

型活動においては、班毎又は体験コース毎に移動が可能な手段を利用することも可とする。

- (3) 出発日の集合時刻、帰着日の解散時刻については、遠方（山城地域の南部、京都市内中央部エリア等）から通学している生徒が常識的な時間に自宅発着できるよう考慮し、設定すること。
- (4) 那覇空港到着日から那覇空港出発日までの研修期間中において、移動だけで1日が終了するような行程は設定しないこと。
- (5) 添乗員5人の同行を想定すること。

7 企画書及び見積書の提出期限等

- (1) 提出期限 令和6年10月24日（木）正午まで（郵送の場合は必着のこと。）
- (2) 提出先 京都府立城陽高等学校（担当：事務長 上田）
〒610-0121 京都府城陽市寺田宮ノ平1
TEL:0774-52-6811 FAX:0774-52-6812
- (3) 提出部数 企画書8部、見積書1部

8 その他

複数案ある場合は、案毎に指定部数を提出してください。